

夏目漱石参考文献目録 Ⅱ

山 本 勝 正

「夏目漱石参考文献目録Ⅱ」について

一、この目録は、平成二年十二月までに発行された夏目漱石特集の雑誌の目録である。目録作成にあたっての採録基準は、基本的には、従来の文献目録に従った。ただし、明らかに漱石についての論が掲載されていないものは省いた。^(注1)また、漱石特集でないものでも、その大半が漱石についての論である場合は、採録した。^(注2)

一、原則として、現在所蔵している文献を採録したが、一部所蔵していない文献もある。たとえ所蔵していない文献であつても、すべて確認できた文献の目録である。^(注3)

一、猪野謙二解説・重松泰雄注釈『日本近代文学大系26 夏目漱石集Ⅲ』（角川書店 昭和47年2月）の参考文献目録、「国文学」（学燈社）に、昭和46年9月から、平成元年4月まで、断続的に連載されている、越智治雄氏、大野淳一氏、熊坂敦子氏、石井和夫氏、石原千秋氏などによる、「漱石研究文献目録」をはじめ、種々の先行の文献目録を参照した。

一、より網羅的であることを心がけた。また、発行年月日まで記した。さらに、発行月と、発行月号が違う場合のみ、発行年月日の下に、発行月号を記した。特集名は、原則として、表紙の表記によった。表紙、目次、本文、奥付等で大き

く違う場合のみ、併記した。さらに、利用の便を考えて、雑誌の発行順に、特集名の上に番号を記した。特に二回以上発行された雑誌には、別に、発行順に番号を、その雑誌名の上に記した。

一、文献目録に続いて、「参考①」として、二回以上漱石特集を発行した雑誌の一覧を掲載した。次に「参考②」として、従来の文献目録に採録されなかった、もしくは、採録されることの少なかった文献について、その文献所収の論文を記した。さらに、「参考③」として、復刻版（複製版）、マイクロ版等のある雑誌について、出版社、発行所、発行年月日等を記した。最後に「参考④」として、従来の文献目録に採録されなかった文献で、入手困難と思われる文献の写真を掲載した。

一、「参考①」④に続いて、「付記①」で前回の「夏目漱石参考文献目録」の補記を、「付記②」で前回の「夏目漱石参考文献目録」の続きにあたる平成二年分の目録を、「付記③」で岩波版漱石全集の内容見本の目録を掲載した。

一、先行の文献目録より詳しいが、遺漏もあるかと思う、また、誤りもあるかと思われるので、あわせて、ご教示いただければ幸いである。

（注1）たとえば、従来の文献目録に、時々、漱石特集として、掲載されている「文庫」、「国漢」などの雑誌は、明らかに漱石特集の号がないので省いた。

（注2）論文数から、また頁数からみて、約半分漱石についての論である場合は、省くこととした。従って、「日本文芸研究」、「比較文学」などには、時として、約半分漱石についての論が掲載されている号があったが省いた。

（注3）未確認の文献として、左記の文献がある。ご教示いただければ幸いである。

「夏目漱石研究」創刊号 思想問題研究会 昭43年発行

夏目漱石参考文献目録Ⅱ（雑誌特集の部）

1	現代人物評論(二) 夏目漱石論	「中央公論」23年3号(228号)	反省社	明41・3・1	
2	人物月旦 夏目漱石論	①「新潮」13巻1号(73号)	新潮社	明43・7・1	
3	漱石氏の人と「芸術」 (夏目漱石氏の追憶)	「近代思潮」3巻1号	交響社	大6・1・1	「科学と文芸」 改題
4	文豪夏目漱石	「新小説」22年2号(臨時号)	春陽堂	大6・1・2	単行本は 大10・4・23
5	「漱石研究」	「文章世界」12巻2号(157号)	博文館	大6・2・1	特集名?
6	漱石先生追悼号	①「洪柿」30号	洪柿社	大6・2・25	
7	『明暗』と『一兵卒の銃殺』	①「早稲田文学」(第一次)136号	早稲田文学社編輯所編 東京堂書店	大6・3・1	
8	漱石先生追慕号	「新思潮」(第四次)2年2号	新思潮社	大6・3・15	特別号
9	漱石忌記念号	②「洪柿」44号	洪柿社	大6・12・12	
10	附録 漱石先生三回忌記念	③「洪柿」56号(55号休刊合併)	洪柿社	大7・12・5	1211月号
11	漱石号	「門外芸術」1巻4号	門外芸術社	大10・1・1	
12	(夏目漱石氏追悼)	「大調和」2巻10号	武者小路実篤編 春秋社	昭3・10・1	特集名?
13	夏目漱石研究特輯	「浪漫古典」1巻6号(6輯)	昭和書房	昭9・9・1	
14	夏目漱石研究	②「新潮」32年4号(367号)	新潮社	昭10・4・1	特集?
15	特輯 漱石記念号	「思想」162号	岩波書店	昭10・11・1	
16	漱石廿年忌特輯	「瓶史」7巻1号	去風洞	昭11・1・1	新春特別号

- 17 海外に於ける漱石研究 ①「文学」4巻12号 岩波書店 昭11・12・1
- 18 特輯 漱石研究 「国文国史」3巻1号 大阪府女子専門学校国文国史学会編・発行 昭13・2・10
- 19 夏目漱石研究 ②「早稲田文学」(第三次)5巻6号 早稲田文学社編集部編 昭13・6・1
- 20 夏目漱石「行人」について―名作鑑賞―
(夏目漱石「行人」研究(名作鑑賞)) ③「新潮」37年6号(427号) 新潮社 昭15・6・1
- 21 特輯批評 虞美人草・愛の一家 「日本映画」6巻8号 大日本映画協会 昭16・8・1
- 22 特輯「漱石記念」 ②「文学」10巻12号 岩波書店 昭17・12・1
- 23 鷗外と漱石 「芸林閑歩」21号 洗心書林 昭23・4・1
- 24 特集・鷗外と漱石 ③「文学」18巻11号 岩波書店 昭25・11・10
- 25 特輯「夏目漱石」 ①「明治大正文学研究」6号 東京堂 昭26・11・30
- 26 続「夏目漱石」特集 ②「明治大正文学研究」7号 東京堂 昭27・6・14
- 27 夏目漱石読本(《現代文豪読本》1) 「文芸」11巻8号 河出書房 昭29・6・25
- 28 夏目漱石特集 ①「英語青年」100巻8号(1266号) 研究社出版 昭29・8・1
- 29 比較文学の問題と方法 漱石の比較文学的研究 「比較文学研究」1 日本比較文学会編 昭29・10・15
- 30 漱石・作品論と資料 ①「解釈と鑑賞」21巻11号(247号)
(「国文学」解釈と鑑賞) 至文堂 昭31・11・1
- 31 特集 夏目漱石の総合探求 ①「国文学」1巻6号
(「国文学」解釈と教材の研究) 学燈社 昭31・11・20
- 32 夏目漱石研究―私たちの読書(1)―
(夏目漱石研究―学生の読書(1)) ①「夏目漱石研究 学生の読書」(1) 土曜会
(「学生の読書」1輯) 昭35・7・15

「夏目漱石研究」
は昭36・2・25

33	特集…英文学者・夏目漱石	②「英語青年」 107巻5号(1347号)	研究社出版	昭36・5・1	
34	特輯 漱石文芸の世界	①「日本文芸研究」 14巻3号	関西学院大学日本文学会	昭37・9・10	
35	夏目漱石研究図書館	②「解釈と鑑賞」 29巻3号(346号)	至文堂	昭39・3・1	
36	夏目漱石	①「墨美」 136号	墨美社	昭39・3・1	3・4月号
37	夏目漱石(二三) (漱石と小天)	②「墨美」 145号	墨美社	昭40・2・1	
38	特集 漱石文学の魅力	②「国文学」 10巻10号	学燈社	昭40・8・20	
39	特集 ドストエフスキー論 夏目漱石論	①「TON」 4号	関西学院大学S・I・C・ A・文学研究グループ	昭40・11・15	
40	漱石特集号	「図書」 196号	岩波書店	昭40・12・1	
41	夏目漱石先生生誕百年記念特集	「日本談義」 復活182号(通巻269号)	日本談義社	昭41・1・1	
42	夏目漱石研究 (漱石研究)	②「学生の読書」 6集	土曜会	昭41・4・1	
43	特集…夏目漱石と英文学	③「英語青年」 112巻7号(1409号)	研究社出版	昭41・7・1	
44	〈特集〉 夏目漱石	「日本近代文学」 5集	日本近代文学会編 三省堂	昭41・11・1	
45	漱石の研究	「文芸研究」 54集	日本文芸研究会	昭41・11・15	
46	特集 夏目漱石論	②「TON」 5号	関西学院大学S・I・C・ A・文学研究グループ	昭42・1・20	
47	特集——夏目漱石研究——	「近代文学研究」 7号	広島大学教育学部国語科 近代文学研究会	昭42・3・20	
48	夏目漱石	「現代のエスプリ」 26号(5巻26号) (「解釈と鑑賞」別冊)	江藤淳編集・解説 至文堂	昭42・7・1	昭和42年 単行本は 昭42・9・30

49	特集 夏目漱石研究	「近代文学試論」 4号	広島大学近代文学研究会編 広島大学文学部国文学研究室 近代文学研究会	昭42・12・25
50	特集 漱石文学の人間像	③「国文学」 13巻3号	学燈社	昭43・2・20
51	漱石と明治	③「解釈と鑑賞」 33巻13号 (413号)	至文堂	昭43・11・1
52	特集 漱石と鷗外	「国語科通信」 11号	角川書店	昭43・12・1
53	特集 漱石と禅 (特集・漱石ノート)	「大乘禅」 46巻11号 (550号)	中央仏教社	昭44・2・1
54	※所収論文四編中三編漱石論	(1) 「日本文学」 18巻3号 (189号)	日本文学協会編 未来社刊	昭44・3・1
55	特集 漱石文学の世界	④「国文学」 14巻5号	学燈社	昭44・4・20
56	小特集 夏目漱石	「文芸と批評」 3巻2号 (22号)	「文芸と批評」 同人	昭44・10・30
57	特集 漱石文学の構図	⑤「国文学」 15巻5号	学燈社	昭45・4・20
58	特集 明治の文学 ※所収論文六編中四編漱石論	(2) 「日本文学」 19巻5号 (203号)	日本文学協会編 未来社刊	昭45・5・1
59	新しい漱石像	④「解釈と鑑賞」 35巻11号 (440号)	至文堂	昭45・9・1
60	所蔵資料(12) 夏目漱石展特集号	「日本近代文学館図書・資料委員会ニュース」 14号別冊	日本近代文学館 図書資料委員会	昭45・11・1
61	小特集 夏目漱石新研究 I	①「解釈」 16巻12号 (188号)	解釈学会編 教育出版センター	昭45・12・1
62	特集・漱石文芸研究	③「TON」 6号	関西学院大学S・IC・P・A・文学研究グループ	昭45・12・25
63	特集 夏目漱石	(1) 「国文学 言語と文芸」 75号	東京教育大学国語国文学会編 大修館書店	昭46・3・1
64	夏目漱石特集	「近代文学ノート」 創刊号	中央大学国文学研究室 近代文学研究会	昭46・3・15

1・2月号

65	漱石研究 (夏目漱石研究)	③「学生の読書」 11集	土曜会	昭46・4・1	
66	特集——夏目漱石・「夢十夜」	(3)①「日本文学」 20巻3号(214号)	日本文学協会編 未 来 社刊	昭46・4・1	
67	特集・漱石文芸の世界	②「日本文芸研究」 23巻3号	関西学院大学日本文学会	昭46・9・5	
68	夏目漱石の手帖	⑥「国文学」 16巻12号	学燈社	昭46・9・25	9月臨時増刊
69	漱石特集	「潮流」創刊号	潮流同人編集・発行	昭46・11・20	
70	鷗外と漱石	「国語と国文学」 49巻4号(578号)	東京大学国語国文学会編 至 文 堂	昭47・4・1	4月特集号
71	特集 明治四十年以前の漱石	(4)②「日本文学」 21巻6号(228号)	日本文学協会編 未 来 社刊	昭47・6・1	
72	特集 夏目漱石	「実存主義」 60号	実存主義協会編 以 文 社	昭47・6・30	
73	小特集・夏目漱石研究	「英語文学世界」 7巻12号	英潮社出版	昭48・2・20	3月号
74	特集 漱石文学の原点	⑦「国文学」 18巻5号	学燈社	昭48・4・20	
75	(夏目漱石特集)	「浪速書林古書目録」 5号	浪速書林	昭48・4・25	(古書目録)
76	夏目漱石特集	「近代文学研究」 2輯	葦書房(重松泰雄編)	昭48・11・10	
77	夏目漱石	①「現代国語研究シリーズ」 ⁴ (「国語展望」別冊12号)	尚学図書	昭49・5・1	
78	小特集 明治三十九年・漱石とその周辺	(5)③「日本文学」 23巻5号(251号)	日本文学協会編・刊	昭49・5・10	
79	特集 夏目漱石と森鷗外	(1)「太陽」 133号	平凡社	昭49・5・11	
80	《漱石》	④「文学」 42巻11号	岩波書店	昭49・11・10	
81	特集 漱石文学の変貌——三つの転換期	⑧「国文学」 19巻13号	学燈社	昭49・11・20	

82	夏目漱石の軌跡	⑤「解釈と鑑賞」40巻2号(507号)	至文堂	昭50・2・1	
83	夏目漱石(二)	②「現代国語研究シリーズ」 ⁵ (「国語展望」別冊13号)	尚学図書	昭50・5・1	
84	夏目漱石研究	④「学生の読書」15集	土曜会	昭50・10・1	
85	壮快無類〈新・坊っちゃん〉登場	「グラフNHK」16巻11号(355号)	NN NHKサービスセンターK編	昭50・11・1	
86	「名著複刻 漱石文学館」刊行にちなんで	①「日本近代文学館」28号	日本近代文学館	昭50・11・15	
87	特集2 江藤淳・その軌跡と現在 夏目漱石	⑨「国文学」20巻14号	学燈社	昭50・11・20	
88	特集・漱石と鷗外	「現代詩手帖」19巻2号	思潮社	昭51・2・1	
89	特集 夏目漱石	「国語通信」185号	筑摩書房	昭51・4・15	
90	特集・夏目漱石	「本の本」2巻8号	ポナンザ	昭51・8・1	
91	特集 夏目漱石——作品に深く測沿を おろして	⑩「国文学」21巻14号	学燈社	昭51・11・20	
92	特集・夏目漱石	④「英語青年」122巻10号(1535号)	研究社出版	昭52・1・1	
93	夏目漱石	「作家・作品シリーズ」3	「現代国語」編集委員会編 東京書籍	昭52・4・	雑誌?
94	〈特集〉 夏目漱石	「翻訳の世界」2巻11号(13号)	日本翻訳家養成センター	昭52・10・1	
95	特集Ⅱ夏目漱石 愛の思想	「ユリイカ」9巻12号	青土社	昭52・11・1	
96	夏目漱石 出生から明暗の彼方へ	⑪「国文学」23巻6号	学燈社	昭53・5・20	
97	夏目漱石	①「理想」545号	理想社	昭53・10・1	秋季特大号
98	夏目漱石(その虚像と実像)	⑥「解釈と鑑賞」43巻11号(560号)	至文堂	昭53・11・1	
99	土曜会創立二十周年記念誌——夏目漱石研究——「土曜会二十周年記念誌」		土曜会創立二十周年 記念事業実行委員会	昭53・12・9	雑誌?⑤

- 100 夏目漱石 新しい視角を求めて ⑫「国文学」24巻6号 学燈社 昭54・5・20
- 101 特集「吾輩は猫である」 ⑦「解釈と鑑賞」44巻7号(568号) 至文堂 昭54・6・1
(第一特集「吾輩は猫である」 第二特集 安部公房の現在)
- 102 夏目漱石小特集号 「視向」21号 「視向」の会 昭54・8・13
- 103 夏目漱石必携 ①「別冊国文学」5号(80冬季号) 竹盛天雄編 学燈社 昭55・2・10
改装版は昭56・3・31
- 104 漱石・鷗外とその時代 「歴史公論」6巻4号(53号) 雄山閣 昭55・4・1
- 105 特集 漱石・龍之介の俳句 「俳句とエッセイ」8巻8号 牧羊社 昭55・8・1
- 106 夏目漱石(日本のこころ) 32) (2) 「別冊太陽」32号 平凡社(瀬沼茂樹監修) 昭55・9・25
- 107 「JAPANESE RESEARCH ON MEIJI LITERATURE: THE LITERATURE OF MORI ŌGAI AND NATSUME SŌSEKI」 ACTA ASIATICA No. 40 Tokyo: The Tohō Gakkai, March 1981
- 108 夏目漱石 表現としての漱石 ⑧「解釈と鑑賞」46巻6号(592号) 至文堂 昭56・6・1
- 109 小特集 夏目漱石 ②「解釈」27巻9号(318集) 解釈学研究会 昭56・9・1
- 110 漱石「三四郎」と「こころ」の世界 ⑬「国文学」26巻13号 学燈社 昭56・10・20
- 111 特集 漱石文芸の世界 「日本文学」18号 日本文芸学会 昭57・3・5
- 112 夏目漱石必携Ⅱ ②「別冊国文学」14号(82) 竹盛天雄編 学燈社 昭57・5・10
改装版は昭60・12・20
- 113 小特集《漱石をどう読むか》 「青春と読書」79号 集英社 昭57・8・25
9月号
- 114 小特集 漱石の作品にどう迫るか 「月刊国語教育」2巻8号(14号) 東京法令出版 昭57・10・25
11月号
- 115 特集Ⅱ夏目漱石 ⑨「解釈と鑑賞」47巻12号(610号) 至文堂 昭57・11・1

116	特集 夏目漱石	「方位」6号	熊本近代文学研究会編 三章文庫	昭58・7・5	
117	特集 漱石	「近代文学ゼミ論集」1号	南山大学国文科 細谷ゼミ 南山大学文学部 細谷研究室	昭58・7・15	
118	小特集 夏目漱石	「(研究と批評) 論究」7号	二松学舎大学佐古研究室	昭58・11・20	
119	夏目漱石 比較文学の視点から	⑭「国文学」28巻14号	学燈社	昭58・11・20	
120	特集 文人夏目漱石	「墨」49号	芸術新聞社	昭59・7・1	
121	特集Ⅱ新・夏目漱石研究図書館	⑩「解釈と鑑賞」49巻12号(638号)	至文堂	昭59・10・1	
122	特集Ⅱ夏目漱石	②「理想」622号	理想社	昭60・3・1	
123	特集☆それから	「キネマ旬報」920号	キネマ旬報社	昭60・10・1	10月上旬号
124	特集□森田芳光(それから)	「シナリオ」41巻12号(449号)	マルヨンプロダクション 「シナリオ」編集部編 シナリオ作家協会	昭60・12・1	特集?
125	特集号 夏目漱石の比較研究	「比較文化研究所年報」1号	徳島文理大学比較文化研究所 年報編集委員会	昭60・12	特集号
126	漱石「道草」から「明暗」へ	⑮「国文学」31巻3号	学燈社	昭61・3・20	
127	夏目漱石特集	①「稿本近代文学」9集	筑波大学文芸言語学系 平岡研究室	昭61・11・21	
128	創立二十五周年記念特集③ 夏目漱石展特集	②「日本近代文学館」97号	日本近代文学館	昭62・5・15	
129	夏目漱石を読む研究事典	⑬「国文学」32巻6号	学燈社	昭62・5・20	
130	夏目漱石展特集	「神奈川近代文学館」18号	神奈川文学振興会	昭62・10・15	
131	夏目漱石特集	②「稿本近代文学」10集	筑波大学文芸言語学系 平岡研究室	昭62・12・21	
132	夏目漱石特集 I	「近代文学研究」2号	スフィンクス社(赤嶺方)	昭63・3	
133	漱石・鷗外・荷風 近代文学の窓から	「週朝日百科日本の歴史」107号(635号)	朝日新聞社	昭63・5・8	

- 134 特集 夏目漱石——作家論と作品論 ⑪「解釈と鑑賞」 53巻8号(686号) 至文堂 昭63・8・1
- 135 夏目漱石伝・作品への通路 ⑩「国文学」 34巻5号 学燈社 平元・4・20
- 136 特集・夏目漱石再読 ④「新潮」 86巻6号 新潮社 平元・6・1
- 137 夏目漱石 「文」 17号 知文教性研究社編 平元・10・31
- 138 特集◎夏目漱石 漱石論の現在と漱石という鏡 ④「新潮」 86巻6号 知文教性研究社編 平元・10・31
- (特集◎夏目漱石Ⅱ漱石論の現在) 紋説舎 平2・1・6
- 139 ———— ※漱石論二編と、「三四郎」のシンボリズム44頁 (2)「国文学 言語と文芸」 105号 (復刊30号) 大塚国語国文学会編 平2・1・15
- 140 漱石小特集 「比較文学」 32巻 日本比較文学会 平2・3・31
- 141 特集 大阪女子大学図書館蔵 漱石単行本 解説 「百舌鳥国文」 10号 大阪女子大学大学院国語学国文学専攻院生の会 平2・5・1
- 142 特輯 夏目漱石を読む 「比較文学研究」 57号 東大比較文学会編 朝日出版社 平2・6・10
- 143 夏目漱石事典 ③「別冊国文学」 39号 三好行雄編 学燈社 平2・7・10
- 144 特集 夏目漱石文学にみる男と女 ⑫「解釈と鑑賞」 55巻9号(712号) 至文堂 平2・9・1
- 145 《特集》《漱石》を読みかえる 「日本の文学」 8集 有精堂編集部編 有精堂出版 平2・12・5
- 〔参考〕
- 参考① 雑誌別一覽
- ① 2 人物月旦 夏目漱石論 「新潮」 13巻1号(73号) 新潮社 明43・7・1

② 14 夏目漱石研究

③ 20 夏目漱石「行人」について——名作鑑賞——

④ 136 特集・夏目漱石再読

「新潮」 32年4号(367号)

「新潮」 37年6号(427号)

「新潮」 86巻6号

新潮社 昭10・4・1

新潮社 昭15・6・1

新潮社 平元・6・1

「渋柿」

① 6 漱石先生追悼号

② 9 漱石忌記念号

③ 10 附録 漱石先生三回忌記念

「渋柿」 30号

「渋柿」 44号

「渋柿」 56号(55号休刊合併)

渋柿社 大6・2・25

渋柿社 大6・12・12

渋柿社 大7・12・5

1211月号

「早稲田文学」

① 7 『明暗』と『一兵卒の銃殺』

② 19 夏目漱石研究

「早稲田文学」(第二次) 136号

「早稲田文学」(第三次) 5巻6号

早稲田文学社編輯所編
東京堂書局
早稲田文学社編集部編
早稲田文学社

大6・3・1

昭13・6・1

「文学」

① 17 海外に於ける漱石研究

② 22 特輯「漱石記念」

③ 24 特集・鷗外と漱石

④ 80 《漱石》

「文学」 4巻12号

「文学」 10巻12号

「文学」 18巻11号

「文学」 42巻11号

岩波書店 昭11・12・1

岩波書店 昭17・12・1

岩波書店 昭25・11・10

岩波書店 昭49・11・10

「明治大正文学研究」

① 25 特輯「夏目漱石」

「明治大正文学研究」 6号

東京堂

昭26・11・30

② 26 続「夏目漱石」特集

「明治大正文学研究」7号

東京堂

昭27・6・14

「英語青年」

① 28 夏目漱石特集

「英語青年」100巻8号(1266号) 研究社出版

昭29・8・1

② 33 特集…英文学者・夏目漱石

「英語青年」107巻5号(1347号) 研究社出版

昭36・5・1

③ 43 特集…夏目漱石と英文学

「英語青年」112巻7号(1409号) 研究社出版

昭41・7・1

④ 92 特集…夏目漱石

「英語青年」122巻10号(1535号) 研究社出版

昭52・1・1

「解釈と鑑賞」(「国文学 解釈と鑑賞」)

① 30 漱石・作品論と資料

「解釈と鑑賞」21巻11号(247号) 至文堂

昭31・11・1

② 35 夏目漱石研究図書館

「解釈と鑑賞」29巻3号(346号) 至文堂

昭39・3・1

③ 51 漱石と明治

「解釈と鑑賞」33巻13号(413号) 至文堂

昭43・11・1

④ 59 新しい漱石像

「解釈と鑑賞」35巻11号(440号) 至文堂

昭45・9・1

⑤ 82 夏目漱石の軌跡

「解釈と鑑賞」40巻2号(507号) 至文堂

昭50・2・1

⑥ 98 夏目漱石(その虚像と実像)

「解釈と鑑賞」43巻11号(560号) 至文堂

昭53・11・1

⑦ 101 特集「吾輩は猫である」

「解釈と鑑賞」44巻7号(568号) 至文堂

昭54・6・1

⑧ 108 夏目漱石 表現としての漱石

「解釈と鑑賞」46巻6号(592号) 至文堂

昭56・6・1

⑨ 115 特集Ⅱ夏目漱石

「解釈と鑑賞」47巻12号(610号) 至文堂

昭57・11・1

⑩ 121 特集Ⅲ新・夏目漱石研究図書館

「解釈と鑑賞」49巻12号(638号) 至文堂

昭59・10・1

⑪ 134 特集 夏目漱石——作家論と作品論

「解釈と鑑賞」53巻8号(686号) 至文堂

昭63・8・1

⑫ 144 特集 夏目漱石文学にみる男と女

「解釈と鑑賞」55巻9号(712号) 至文堂

平2・9・1

12月号

「国文学」(「国文学」 解釈と教材の研究)

① 31	特集 夏目漱石の総合探求	「国文学」	1 卷 6 号	学燈社	昭 31・11・20	12 月号
② 38	特集 漱石文学の魅力	「国文学」	10 卷 10 号	学燈社	昭 40・8・20	
③ 50	特集 漱石文学の人間像	「国文学」	13 卷 3 号	学燈社	昭 43・2・20	
④ 55	特集 漱石文学の世界	「国文学」	14 卷 5 号	学燈社	昭 44・4・20	
⑤ 57	特集 漱石文学の構図	「国文学」	15 卷 5 号	学燈社	昭 45・4・20	
⑥ 68	夏目漱石の手帖	「国文学」	16 卷 12 号	学燈社	昭 46・9・25	9 月臨時増刊
⑦ 74	特集 漱石文学の原点	「国文学」	18 卷 5 号	学燈社	昭 48・4・20	
⑧ 81	特集 漱石文学の変貌——三つの転換期	「国文学」	19 卷 13 号	学燈社	昭 49・11・20	
⑨ 87	特集 ² 江藤淳・その軌跡と現在 夏目漱石	「国文学」	20 卷 14 号	学燈社	昭 50・11・20	
⑩ 91	特集 夏目漱石——作品に深く測治をおうして	「国文学」	21 卷 14 号	学燈社	昭 51・11・20	
⑪ 96	夏目漱石 出生から明暗の彼方へ	「国文学」	23 卷 6 号	学燈社	昭 53・5・20	
⑫ 100	夏目漱石 新しい視角を求めて	「国文学」	24 卷 6 号	学燈社	昭 54・5・20	
⑬ 110	漱石「三四郎」と「こゝろ」の世界	「国文学」	26 卷 13 号	学燈社	昭 56・10・20	
⑭ 119	夏目漱石 比較文学の視点から	「国文学」	28 卷 14 号	学燈社	昭 58・11・20	
⑮ 126	漱石「道草」から「明暗」へ	「国文学」	31 卷 3 号	学燈社	昭 61・3・20	
⑯ 129	夏目漱石を読む 夏目漱石のための研究事典	「国文学」	32 卷 6 号	学燈社	昭 62・5・20	
⑰ 135	夏目漱石伝・作品への通路	「国文学」	34 卷 5 号	学燈社	平元・4・20	

「学生の読書」他(土曜会発行)

① 32	夏目漱石研究——私たちの読書(1)——	「夏目漱石研究——学生の読書」(1)	土曜会	昭 35・7・15	
------	---------------------	--------------------	-----	-----------	--

② 42 夏目漱石研究

「学生の読書」 6集

土曜会

昭41・4・1

③ 65 漱石研究

「学生の読書」 11集

土曜会

昭46・4・1

④ 84 夏目漱石研究

「学生の読書」 15集

土曜会

昭50・10・1

⑤ 99 土曜会創立二十周年記念誌—夏目漱石研究—『土曜会二十周年記念誌』

土曜会創立二十周年記念事業実行委員会

昭53・12・9

⑤雑誌？

「日本文芸研究」

① 34 特輯 漱石文芸の世界

「日本文芸研究」 14巻3号

関西学院大学日本文学会

昭37・9・10

② 67 特集・漱石文芸の世界

「日本文芸研究」 23巻3号

関西学院大学日本文学会

昭46・9・5

「墨美」

① 36 夏目漱石

「墨美」 136号

墨美社

昭39・3・1

3・4月号

② 37 夏目漱石 (二)

「墨美」 145号

墨美社

昭40・2・1

「TON」

① 39 特集 ドストエフスキー論

「TON」 4号

関西学院大学S・C・P

昭40・11・15

② 46 特集 夏目漱石論

「TON」 5号

関西学院大学S・C・P

昭42・1・20

③ 60 特集・漱石文芸研究

「TON」 6号

関西学院大学S・C・P

昭45・12・25

「日本文学」

(1) 54

「日本文学」 18巻3号 (189号)

日本文学協会編
未 来 社 刊

昭44・3・1

※所収論文四編中三編漱石論

(2) 58 特集

明治の文学
※所収論文六編中四編漱石論

「日本文学」 19巻5号(203号)

日本文学協会編
未 来 社刊

昭45・5・1

(3) 66 特集

夏目漱石・「夢十夜」

①「日本文学」 20巻3号(214号)

日本文学協会編
未 来 社刊

昭46・4・1

(4) 71 特集

明治四十年以前の漱石

②「日本文学」 21巻6号(228号)

日本文学協会編
未 来 社刊

昭47・6・1

(5) 78 小特集

明治三十九年・漱石とその周辺

③「日本文学」 23巻5号(251号)

日本文学協会編・刊

昭49・5・10

「解釈」

① 61 小特集

夏目漱石新研究 I

「解釈」 16巻12号(188号)

解釈学研究会編
教育出版センター

昭45・12・1

② 109 小特集

夏目漱石

「解釈」 27巻9号(318集)

解釈学研究会編
教育出版センター

昭56・9・1

「国文学 言語と文芸」

(1) 63 特集

夏目漱石

「国文学 言語と文芸」 75号

東京教育大学国語国文学会編
大修館書店

昭46・3・1

(2) 139 小特集

※漱石論二編と「三四郎」のシンポジウム44頁

「国文学 言語と文芸」 105号
(復刊30号)

東京教育大学国語国文学会編
大塚国語国文学会編
校 櫨 社刊

平2・1・15

「現代国語研究シリーズ」

① 77 夏目漱石

「現代国語研究シリーズ」 4
(「国語展望」別冊12号)

尚学図書

昭49・5・1

② 83 夏目漱石(二)

「現代国語研究シリーズ」 5
(「国語展望」別冊13号)

尚学図書

昭50・5・1

「太陽」

(1) 79 特集

夏目漱石と森鷗外

「太陽」 133号

平凡社

昭49・5・11

(2) 106 夏目漱石（日本のこころ） 32（

「別冊太陽」 32号

平凡社（瀬沼茂樹監修） 昭55・9・25

「日本近代文学館」

① 86 「名著複刻 漱石文学館」刊行にちなんで「日本近代文学館」 28号
② 128 創立二十五周年記念特集③ 夏目漱石展特集「日本近代文学館」 97号

日本近代文学館 昭50・11・15
日本近代文学館 昭62・5・15

「理想」

① 97 夏目漱石
② 122 特集Ⅱ夏目漱石

「理想」 545号
「理想」 622号

理想社 昭53・10・1 秋季特大号
理想社 昭60・3・1

「別冊国文学」

① 103 夏目漱石必携
② 112 夏目漱石必携Ⅱ
③ 143 夏目漱石事典

「別冊国文学」 5号
「別冊国文学」 14号
「別冊国文学」 39号

竹盛天雄編 昭55・2・10 '80冬季号
学燈社 昭57・5・10
竹盛天雄編
学燈社
学三好行雄編 昭62・7・10
学燈社

「稿本近代文学」

① 127 夏目漱石特集
② 131 夏目漱石特集

「稿本近代文学」 9集
「稿本近代文学」 10集

筑波大学文芸言語学系 昭61・11・21
平岡研究室
筑波大学文芸言語学系 昭62・12・21
平岡研究室

参考② 所収論文一覧

① 10 附録 漱石先生三回忌記念

③「洪柿」 56号（55号休刊合併）

洪柿社 大7・12・5 1211月号号

蛙の鳴声	寺田 寅彦
修善寺の秋	小宮 豊隆
悼漱石仁兄	東郭落合為誠
稀代の人	尾崎 敬義
漱石氏の『草枕』に現はれたる芸術観とシヨペンハウエルの芸術観	木村秀太郎
遺稿印税幾十万	松根東洋城

※目次の「漱石先生三周忌記念」は間違ひ。

② 32

夏目漱石研究—私たちの読書(1)— ①「夏目漱石研究—学生の読書」(I) 土曜会
(夏目漱石研究—学生の読書(1) (「学生の読書」1輯)

昭35・7・15

夏目漱石「それから」をめぐって——対談——

滝沢 克己・久山 康

夏目漱石「こころ」の研究

久山 康・土曜会々員

夏目漱石について 高坂正顕先生を囲んで

土曜会々員

※その他省略

③ 36

夏目漱石

①「墨美」 136号

墨美社

昭39・3・1 3・4月号

漱石と禅

北山 正迪

※本文すべて北山正迪氏の論

④ 37

夏目漱石(二)
(漱石と小天)

②「墨美」 145号

墨美社

昭40・2・1

漱石と小天

北山 正迪

※本文すべて北山正迪氏の論

⑤
39

特集

ドストエフスキー論
夏目漱石論

①「TON」 4号

関西学院大学S・C・A・文学研究グループ

昭40・11・15

跛の歩む道

岩阪 恵子

「坑夫」に現われた不安

阪口 清美

愛の不在——「三四郎」論——

青山 和代

※その他省略

⑥
41

夏目漱石先生生誕百年記念特集

「日本談義」復活182号（通巻269号） 日本談義社

昭41・1・1

夏目漱石と熊本俳壇——主として玄耳との繋がり——

蒲池 正紀

夏目漱石「草枕」・「二百十日」覚え書

武藤 光麿

漱石の碑

松本 雅明

熊本と漱石

後藤 是山

⑦
42

夏目漱石研究
（漱石研究）

②『学生の読書』 6集

土曜会

昭41・4・1

『明暗』について

西谷 啓治

『三四郎』について

久山 康

漱石と告白

佐々木 徹

※その他省略

⑧ 46

特集 夏目漱石論

②「TON」5号

関西学院大学S・C・A・文学研究グループ

昭42・1・20

初期作品群への視点

水谷 昭夫

「草枕」の世界

山本 勝正

無意識の偽善

森本 和世

孤独なるものよ汝はわが住居なり

板垣 公一

※その他省略

⑨ 47

特集——夏目漱石研究——

「近代文学研究」7号

広島大学教育学部国語科近代文学研究会

昭42・3・20

「吾輩は猫である」の笑いと余裕

今川 慧子

「倫敦塔」——そのイメージをめぐって——

西 範明

「虞美人草」に於ける女性

蔵光 純子

行人

柿田 昌子

「道草」における漱石——とくに「片付くなんてものはない」ということ——

中村マサ子

教材「漱石」学習の一面——昭和一〇年前後——

野地 潤家

⑩ 53

特集 漱石と禅

(特集・漱石ノート)

「大乘禅」46巻11号(550号)

中央仏教社

昭44・2・1 1・2月号

I 宗演と漱石

北山 正迪

II 「明治」と漱石の禅

北山 正迪

III 禅と芸術——『草枕』——

北山 正迪

IV 小天と『草枕』

北山 正迪

- V 『それから』 など——則天去私の方に……………北山 正迪
- VI 漱石の「書込み」から——放送・「趣味の手帳」……………北山 正迪
- VII 『明暗』について——『心』則天去私など……………北山 正迪
- ※すべて北山正迪氏の漱石論

⑪ 75

- (夏目漱石特集)
- 漱石研究の問題点……………浪速書林古書目録 5号 浪速書林 小坂 晋 昭48・4・25 (古書目録)

⑫ 94

- (特集) 夏目漱石
- 『門』の英訳をめぐって(対談)……………「翻訳の世界」2巻11号(13号) 日本翻訳家養成センター 昭52・10・1
- 「明暗」を中心に——英訳の問題……………武田 勝彦 フランシス・マシー
- 漱石の英詩——試訳試論(その一)……………ジェイムズ・R・モリタ ヴァルド・H・ヴィリエルモ
- 漱石と「方丈記」の英訳……………武富 紀雄
- 漱石の観た英国——近代化のディレンマ……………大澤 吉博
- 漱石管見……………ジェイナ・T・ヤマグチ
- 「夢十夜」と漱石文学……………イストバン・ベンコ
- 「こころ」について——精神のディレンマ……………リチャード・ジョセフ・デイバイン
- 外国語訳全リスト……………国際文化会館図書室
- 漱石の外国語訳……………藤野 幸雄

⑬ 102

夏目漱石小特集号

「視向」21号

「視向」の会

昭54・8・13

夏目漱石ノート(Ⅰ) 漱石の方法(Ⅰ)……………五十嵐誠毅

〈幸福に生れた人間〉の暗黒——漱石『こゝろ』の問題……………黒古 一夫

『心』と『こゝろ』について……………除村 和子

『こゝろ』——「先生」と「私」との関係……………砥柄 敬三

夢十夜——色についての一断章……………阿部 真司

「道草」(漱石試論) その2……………松本 久幸

鏡の論理——薙露行〈シャロットの女〉に関して……………矢島 正

⑭ 132

夏目漱石特集 Ⅰ

「近代文学研究」 2号

スフィンクス社(赤嶺方) 昭63・3

『吾輩は猫である』……………高橋 淳子

『草枕』……………三縄 久

『野分』……………道浦 薫

『彼岸過迄』……………須江かおり

⑮ 137

夏目漱石

「文」 17号

知性社 公文教育研究会 平元・10・31

崩れる家庭……………石堂 淑朗

漱石の暗さ……………三浦 雅士

近代人の悩み……………関川 夏央

参考③ 雑誌復刻版（複刻版、複製版）、マイクロ版、所収本（漱石についての部分のみ）一覽

I 「中央公論」

① 1 現代人物評論（） 夏目漱石論 「中央公論」 23年3号（28号）

反省社 明41・3・1

○『マイクロ版』中央公論

雄松堂書店 昭45・4 （未見）

○吉田精一編『筑摩全集類聚』夏目漱石全集 別巻 夏目漱石研究

筑摩書房 昭48・1・25 （抄録）

II 「新潮」

② 2 人物月旦 夏目漱石論 ①「新潮」 13巻1号（73号）

新潮社 明43・7・1

○伊藤 整編『作家研究叢書 夏目漱石研究』

新潮社 昭33・6・5

○日本近代文学館編『「新潮」作家論集 上巻』（近代文学研究資料叢書I）

日本近代文学館 昭46・10・25

○日本近代文学館編『マイクロ版近代文学館① 新潮』

日本近代文学館 昭52・10・1

③ 14 夏目漱石研究

②「新潮」 32年4号（367号）

新潮社 昭10・4・1 特集？

○48 夏目漱石「現代のエスプリ」 26号（5巻26号）（「解釈と鑑賞」別冊）

江藤淳編集・解説 至文堂 昭42・7・1 （雑誌）

○江藤 淳編『現代のエスプリ 夏目漱石』

至文堂 昭42・9・30 （単行本）

○日本近代文学館編『マイクロ版近代文学館① 新潮』

日本近代文学館 昭52・10・1

④ 20 夏目漱石「行人」について——名作鑑賞——

③「新潮」 37年6号（427号）

新潮社 昭15・6・1

（夏目漱石「行人」研究（名作鑑賞））

○日本近代文学館編『マイクロ版近代文学館① 新潮』

日本近代文学館 昭52・10・1

III 「新小説」

⑤ 4 文豪夏目漱石

○日本近代文学館編『マイクロ版近代文学館④

「新小説」 22年2号（臨時号）

春陽堂 大6・1・2
日本近代文学館 平元・11・30
大10行本は
4・23

IV 「文章世界」

⑥ 5 「漱石研究」

○日本近代文学館編『マイクロ版近代文学館③

「文章世界」 12巻2号（157号）

博文館 大6・2・1
日本近代文学館 昭61・2・20

V 「新思潮」

⑦ 8 漱石先生追慕号

○臨川書店内「新思潮」複製刊行会著「複製版

「新思潮」（第四次）2年2号

新思潮社 大6・3・15
臨川書店 昭42・12・20
特別号

VI 「瓶史」

⑧ 16 漱石廿年忌特輯

○復刻「瓶史」第七巻

「瓶史」7巻1号

去風洞 昭11・1・1 新春特別号
瓢箪堂 昭50・3・20

※ 他に左記の文献に、大正七年十二月発行の「洪柿」56号の漱石特集までに発行されたすべての漱石特集の雑誌の漱石についての部分が収録されている。

平野清介編著『雑誌夏目漱石像』（日本文豪資料集成）一・二十（自明25至大15）明治大正昭和新聞研究会

昭56・7・5・10
昭58・30

※ なお雑誌の復刻版（複製版）、マイクロ版は所蔵していない。

近代文学研究

第七号

目次

[illegible]

広島大学教育学部国語科

近代文学研究会

「近代文学研究」 7号

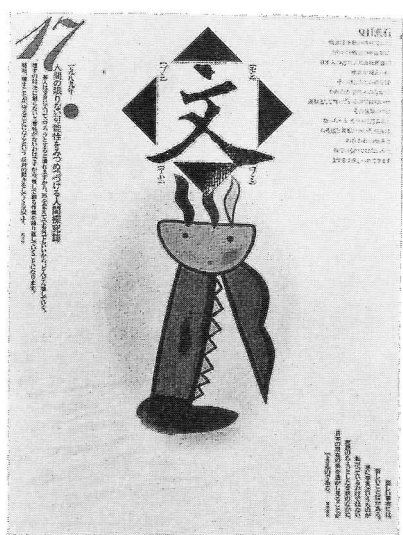
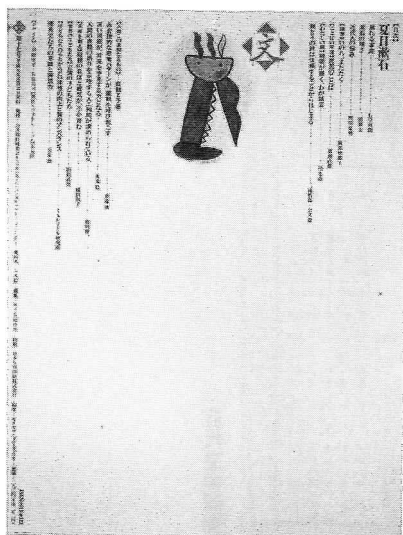


影 遺 石 派 目 要

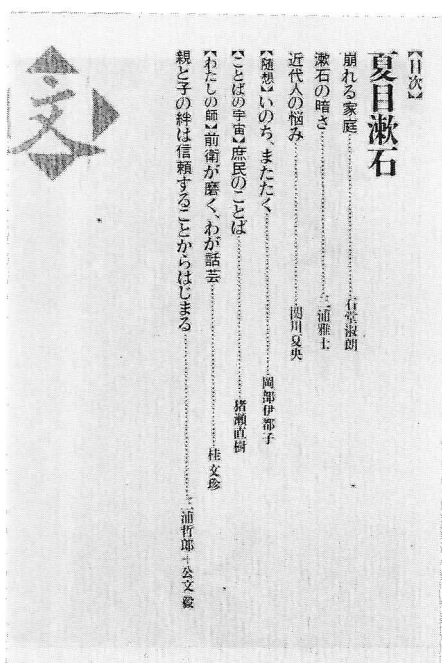
一、二月号目次	吉田義典著 田中 孝 平塚義典著 千坂義典著
特集 漱石と柳	
北山 正通	
はじめに	5
I 漱石の遺稿	4
II 漱石の遺稿	13
III 漱石の遺稿	23
IV 漱石の遺稿	33
V 漱石の遺稿	43
VI 漱石の遺稿	53
VII 漱石の遺稿	63
VIII 漱石の遺稿	73
IX 漱石の遺稿	83
X 漱石の遺稿	93
XI 漱石の遺稿	103
XII 漱石の遺稿	113
XIII 漱石の遺稿	123
XIV 漱石の遺稿	133
XV 漱石の遺稿	143
XVI 漱石の遺稿	153
XVII 漱石の遺稿	163
XVIII 漱石の遺稿	173
XIX 漱石の遺稿	183
責任編集 秋月電珠	



「大乘禪」46卷11号



「文」17号



【目次】
夏目漱石

願れる家庭

白草漱郎

漱石の暗さ

浦雅士

近代人の悩み

関川夏央

「随想」いのち、またたく

岡部伊都子

こころの宇宙、庶民のことは

猪瀬直樹

わたしの師へ前衛が磨く、わが話云

桂文彦

親と子の絆は信頼することからはじまる

浦哲郎・公文毅



「TON」4号、5号、6号

TON No. V 1966.12		TON NO. IV 1965.11	
目次	特集	目次	特集
初期作品群への視点	水谷昭夫 2	「悪魔」の火、その間いかけ	水谷昭夫 2
「本社」の世界	山本勝正 5	滯滞する人間	水谷昭夫 5
無底層の陥落	森本和世 8	神への問い	水谷昭夫 9
時の運送4万能者?	西村幸一郎 13	「放し」その愛	水谷昭夫 11
ことばのない叫び	藤田垣公一 17	存在の根源で	水谷昭夫 13
孤獨なるものよ(わがわが佐田)	板垣真理子 19	すべて許されてあるか	水谷昭夫 17
旅戯。そして旅	成田由美子 23	夢から夢へ	水谷昭夫 21
「先生」を通して	下川井紫子 28	自由の歌	水谷昭夫 25
男扮の精神	酒井 28	「童話」リベラの腹い	水谷昭夫 29
「先生」の呼びかけ	青堀山代 34	悪魔とは何か	水谷昭夫 30
寂寥の中から	山下沙峰 36	地上の端境	水谷昭夫 34
底の方に沈んだ人間	山都筑康子 38	駭く変幻	水谷昭夫 38
「童話」の問いかけ	吉村千鶴子 42	「放し」にあらわれた不安	水谷昭夫 39
旅光を返して	吉阪清美 44	受の不安	水谷昭夫 43
詩意の	小島美智子 46	ドストエフスキーの世界	水谷昭夫 45
想いの世界	小池純澄 48	「童話」	水谷昭夫 52
大開弁平南	水谷昭夫 50		
——旅行記——	水谷昭夫 58		

〔付記〕

付記① 「夏目漱石参考文献目録」補記

前に発表した「夏目漱石参考文献目録」(「国語国文学誌」20号 平2・12)の遺漏、誤記についての補記を次に掲載する。補記の作成にあたって、多くの方々のご教示を参考にさせていただいた。

① 88頁21行目

遠藤 馮 公 編 『漱石漫言』

中村屋 大6・11・27

発行日を訂正する。表記は次のようになる。

遠藤 馮 公 編 『漱石漫言』

中村屋 大6・11・25

② 89頁2行目の次の行に、次の文献を入れる。

高山 辰 三 編 『漱石警句集』(四版)

賀集文楽堂 大7・12・3 ③大6・3

③ 89頁3行目

高山 辰 三 編 『漱石警句集』(第四版)

伊香保書院 大8・3・24 ③大6・3

文献の下の③を④にする。表記は次のようになる。

高山 辰 三 編 『漱石警句集』(第四版)

伊香保書院 大8・3・24 ④大6・3

④ 89頁6行目

遠藤 無 水 著 『社会主義者になつた漱石の猫』

文泉堂 大8・9・5

発行月日を訂正する。表記は次のようになる。

×遠藤 無水著『社会主義者になつた漱石の猫』

文泉堂

大8・7?

大8・9・5初版
所蔵も調査要。

⑤ 89頁9行目

×蓑村 雨男著『漱石の猫は吾輩である』

精華堂書店

大9・3・

発行日を記す。表記は次のようになる。

※蓑村 雨男著『漱石の猫は吾輩である』

精華堂書店

大9・3・10

⑥ 89頁10行目

※山本 春雄著『漱石の三四郎日記』（『漱石の「三四郎日記」』）

現代社

大9・7・18

（『漱石の「三四郎日記」』を削除する。表記は次のようになる。

山本 春雄著『漱石の三四郎日記』

現代社

大9・7・18

⑦ 89頁13行目の次の行に、次の文献を入れる。

※『漱石遺墨展覧会出品目録』

東京日本橋倶楽部
京都美術倶楽部

大9・10

⑧ 89頁16行目

高山 辰三編『漱石警句集』

博秀館

大10・4・25

作品の題の下に（第四版）を記し、文献の下の④を⑤にする。表記は次のようになる。

高山 辰三編『漱石警句集』（第四版）

博秀館

大10・4・25

⑤大6・3

⑨ 89頁16行目の次の行に、次の文献を入れる。

×吉田 常 夏著(編) 『地上聖語』 漱石 蓮花 樗牛 独歩
四文豪(の)真理警句二千章 (十版)

三星社(出版部) 大11・2・15

初版大5・2・25
は副題なし。

⑩ 89頁18行目

×三 四 郎 著 『虞美人草後篇』

日本書院 大13・12・15

もう一つ作品の題を記し、発行日を訂正する。表記は次のようになる。

※三 四 郎 著 『虞美人草後篇』 (漱石 虞美人草後篇)
(傑作)

日本書院 大13・12・10

⑪ 90頁5行目

島 為 男 著 『夏目さんの人及び思想』 (『夏目さんの人及び思想』)

大同館書店 昭2・10・20

文献の下に①を入れる。表記は次のようになる。

島 為 男 著 『夏目さんの人及び思想』 (『夏目さんの人及び思想』)

大同館書店 昭2・10・20 ①

⑫ 90頁16行目

×松田 秀太郎 著 『正岡子規・秋山真之・夏目漱石』

人国社 昭6・1・

発行月を訂正し、発行日を入れ、同頁17行目の次の行へ移す。表記は次のようになる。

松田 秀太郎 著 『正岡子規 秋山真之 夏目漱石』

人国社 昭6・8・1

⑬ 90頁17行目の次の行に、次の文献を入れる。

島 為 男 著 『夏目さんの人及び思想』 (『夏目さんの人及び思想』
(修補再重版))

大同館書店 昭7・3・10 ②昭2・10

⑭ 90頁19行目

×羽賀 誠一 著 『道義と自然から見た漱石の作品』

(私家版) 昭7・

作品の題の下に、(雑誌第一輯)を記し、発行月日を記す。表記は次のようになる。

羽賀 誠一 著 『道義と自然から見た漱石の作品』(雑誌第一輯) (私家版) 昭7・4・25

⑮ 91頁7行目

小宮 豊隆 講演記 『夏目漱石 特にその「明暗」を中心として』

信濃教育会 木曽部会 昭10・7・20

「明暗」の「」をとる。表記は次のようになる。

小宮 豊隆 講演記 『夏目漱石 特にその明暗を中心として』 信濃教育会 木曽部会 昭10・7・20

⑯ 91頁10行目

佐藤 春夫 編著 『漱石の読書と鑑賞』 小山書店 昭11・5・20

発行年を訂正し、同頁14行目の次の行へ移す。表記は次のようになる。

佐藤 春夫 編著 『漱石の読書と鑑賞』 小山書店 昭12・5・20

初版の奥付の昭和11年は間違いない。

⑰ 91頁21行目

×吉田 平元 著 『漱石の課外講義—龍南人物展望』 昭13・

著者名、書名、発行年等不正確で、表記は次のようになる。

吉田 千之 著 『龍南人物展望』 九州新聞社出版部 昭12・12・28

目次に「夏目漱石の課外講義Ⅱ野球の第一回対外戦」とあるが、採録基準外なので削除。

⑮ 92頁8行目の次の行に、次の文献を入れる。

×松岡 譲 著 『漱石・人とその文学』（特製版）

潮文閣

昭17・12・15

② 昭17・6

⑯ 92頁12行目の次の行に、次の文献を入れる。

浅野 晃 著 『明治文学史考―漱石と鷗外と天心―』

万里閣

昭19・1・20

⑰ 93頁6行目の次の行に、次の文献を入れる。

久米 正雄 著 『風と月と』

鎌倉文庫

昭22・4・15

93頁8行目の次の行に、次の文献を入れる。

⑱ ※稲村 徹 元編 『最近の漱石研究文献考』

（私家版）

昭22・6・

⑲ ×松岡 譲 著 『漱石の漢詩』（上製本）

十字屋書店

昭22・7・20

② 昭21・9

⑳ 93頁10行目の次の行に、次の文献を入れる。

滝沢 克己 著 『夏目漱石』（三版）

乾元社

昭22・10・15

③ 昭18・11
奥付は再版。

㉑ 93頁14行目の次の行に、次の文献を入れる。

×岡 一郎 編 『所蔵漱石関係切抜目録』

（私家版）

昭23・4・

㉒ 93頁15行目

滝沢 克己 著 『夏目漱石』（改訂増補新版）

乾元社

昭23・8・15

③ 昭18・11

文献の下の③を④にする。表記は次のようになる。

滝沢 克己 著 『夏目漱石』（改訂増補新版）

乾元社 昭23・8・15 ④昭18・11

②6 94頁6行目

※小林 龍二郎 編 『漱石の文学ノート』（清龍文庫）

清龍文庫刊行会 昭24・

発行月日を記す。表記は次のようになる。

※小林 龍二郎 編 『漱石の文学ノート』（清龍文庫 2）

清龍文庫刊行会 昭24・8・1

②7 94頁8行目

×弘 田 義 定 著 『子規と漱石』（岡田憲章編集・発行）

松山市観光協会 昭24・11・10

著者名、発行所等不正確で次のように表記する。

岡 田 憲 章 編集 発行 『子規と漱石』（松山観光協会編）

松山観光協会 昭24・11・10

②8 94頁10行目の次の行に、次の文献を入れる。

坂 本 浩 著 『夏目漱石』（文芸読本Ⅰ・5）（成城国文学会編）（三版）

市ヶ谷出版社 昭25・6・10 ②昭23・10

②9 94頁19行目

×磯ヶ谷 紫 江 『切手と夏目漱石』

（私家版） 昭27・

発行所、発行月日を記す。表記は次のようになる。

※磯ヶ谷 紫 江 著 『切手と夏目漱石』

紫香会 昭27・12・7

③① 94頁20行目

松岡 譲 著 『夏目漱石』（市民文庫）

文献の下②を③にする。表記は次のようになる。

松岡 譲 著 『夏目漱石』（市民文庫）

河出書房

昭28・3・10
②昭17・6

③① 95頁9行目

松岡 譲 著 『夏目漱石』（河出文庫）

文献の下③を④にする。表記は次のようになる。

松岡 譲 著 『夏目漱石』（河出文庫）

河出書房

昭29・7・30
③昭17・6
④昭17・6

③② 95頁18行目

臼井吉見 編 『日本文学アルバム7 夏目漱石』

文献の下①を入れる。表記は次のようになる。

臼井吉見 編 『日本文学アルバム7 夏目漱石』

筑摩書房

昭29・12・20

筑摩書房

昭29・12・20
①

③③ 96頁4行目

滝沢克己 著 『夏目漱石』

文献の下④を⑤にする。表記は次のようになる。

滝沢克己 著 『夏目漱石』

洋々社

昭30・4・5
④昭18・11

洋々社

昭30・4・5
⑤昭18・11

③4 頁12行目の次の行に、次の文献を入れる。

×飯沼京子 石井貴子編 『夏目漱石研究文献目録』
佐久間あや子 鈴木智子編

昭30・

③5 頁17行目

×庭山 積著 『漱石の研究 I・II』（日本文学論稿）

昭33・

二行に分け、発行年月日を記す。表記は次のようになる。

庭山 積著 『漱石の研究 I』（日本文学論稿 第一冊）

（私家版）

昭33・12・9

庭山 積著 『漱石の研究 II』（日本文学論稿 第二冊）

（私家版）

昭34・3・21

③6 頁19行目の次の行に、次の文献を入れる。

※横井 博編著 『講説夏目漱石―人と作品―』（改訂版）

昭37・4・10

②昭昭
3636
..
94

③7 頁11行目の次の行に、次の文献を入れる。

内田 貢編 『漱石伝拾遺』（鎌倉漱石の会報告第一号）

鎌倉漱石の会

昭39・12・6

③8 頁16行目

×金子健二著 『人間漱石』（新装版）

協同出版

昭40・6・

③昭昭
23
..
11

発行日を記す。表記は次のようになる。

金子健二著 『人間漱石』（新装版）

協同出版

昭40・6・15

③昭昭
23
..
11

③9 頁20行目の次の行に、次の文献を入れる。

東京都江東区立
城東図書館 編 『夏目漱石に関する蔵書目録』 (城東図書館
作家別蔵書目録 第4集)

東京都江東区立
城東図書館
昭40・12・20

④0 頁9行目の次の行に、次の文献を入れる。

『生誕百年記念 伝記 夏目漱石』 (青春文庫)

旺文社
昭41・4・1

(高)時代
月号第三卷第一
号第三付録

④1 100頁10行目

横井 博編著 『夏目漱石—人と作品—』 (新訂版)

文献の下の②を③にする。表記は次のようになる。

横井 博編著 『夏目漱石—人と作品—』 (新訂版)

昭41・4・10
③昭昭
3636
9 4

④2 100頁10行目の次の行に、次の文献を入れる。

東京大学
総合図書館 編 『漱石生誕一〇〇年記念資料展示目録』

東京大学総合図書館
昭41・5・20

④3 100頁16行目

松岡 譲著 『漱石の漢詩』

文献の下の②を③にする。表記は次のようになる。

松岡 譲著 『漱石の漢詩』

朝日新聞社
昭41・9・30
③昭21・9

④4 102頁3行目の次の行に、次の文献を入れる。

臼井吉 見編集 『日本文学アルバム6 夏目漱石』 (『漱石』) (特装本)

筑摩書房
昭43・6・30
②昭29・12

④5 102頁7行目

滝沢 克己 著 『漱石の世界』

文献の下に⑤を⑥にする。表記は次のようになる。

滝沢 克己 著 『漱石の世界』

国際日本研究所 昭43・8・25 ⑤昭18・11

国際日本研究所 昭43・8・25 ⑥昭18・11

④6 102頁14行目

岡本 一 平作画 『漱石名作漫画』（名著複刻全集編集委員会編）

発行月日を記し、同頁8行目の次の行へ移す。表記は次のようになる。

岡本 一 平作画 『漱石名作漫画』（名著複刻全集編集委員会編）

日本近代文学館 昭43・ ①

日本近代文学館 昭43・9・10 ①奥付なし

④7 103頁6行目の次の行に、次の文献を入れる。

北尾 哲 章編集 『漱石論』（関井光男発行責任）

日本大学文学部
E・Fクラス 昭44・11・25

④8 103頁21行目

古川 久 著 『漱石の書簡』

文献の下に①を入れる。表記は次のようになる。

古川 久 著 『漱石の書簡』

東京堂出版 昭45・11・10

東京堂出版 昭45・11・10 ①

④9 107頁16行目

鈴木 敏幸 著 『修善寺以後の漱石』

『修善寺以後の漱石』の下に「二訂版」を入れる。表記は次のようになる。

倭寇社 昭50・11・20

鈴木敏幸著『修善寺以後の漱石』（二訂版）

倭寇社

昭50・11・20

初版は？

⑤0 108頁16行目の次の行に、次の文献を入れる。

※芥川龍之介著『葬儀記』（豆本）

コンノ書房

昭51・9・15

⑤1 110頁6行目

×西本晴鷄輝介著『夏目漱石・北里柴三郎』（世界伝記全集18）

講談社

昭53・

発行月日を記し、前頁18行目の次の行に移す。表記は次のようになる。

西本晴鷄輝介著『夏目漱石 北里柴三郎』（世界伝記全集18）

講談社

昭53・2・10

⑤2 110頁21行目の次の行に、次の文献を入れる。

※三島秀雄著『夏目漱石と朝日新聞』補遺―連載小説の「社内版」について―

朝日新聞社
社史編集室

昭54・7・

昭43・6
発行の補遺

⑤3 111頁2行目の次の行に、次の文献を入れる。

小田実著『小田実小説世界を歩く―漱石からジョン・オカダまで―』

河出書房新社

昭55・1・24

⑤4 111頁7行目

※鈴木芳正著『夏目漱石はB型人間か』（産心ブックス）

産心社

昭55・4・

①発行日
未確認

発行日を記す。表記は次のようになる。

鈴木芳正著『夏目漱石はB型人間か』（産心ブックス）

産心社

昭55・4・26

①

⑤⑤ 111頁21行目

坂本 浩 著 『新訂文芸読本 夏目漱石』(右文新書)

右文書院 昭55・10・15 ②昭23・10

文献の下に②を③にする。表記は次のようになる。

坂本 浩 著 『新訂文芸読本 夏目漱石』(右文新書)

右文書院 昭55・10・15 ③昭23・10

⑤⑥ 112頁2行目の次の行に、次の文献を入れる。

高木 文雄 編著 『現代文演習 シリーズ②』 島崎藤村・夏目漱石 (築瀬一雄監修)

加藤中道館 昭55・12・5 学習参考書

⑤⑦ 114頁6行目の次の行に、次の文献を入れる。

古川 久 著 『漱石の書簡』(新装版)

東京堂出版 昭57・11・20 ②昭45・11

⑤⑧ 117頁20行目の次の行に、次の文献を入れる。

愛媛子どものための
伝記刊行会編著 『大和田建樹・末広鉄腸・夏目漱石』(愛媛子どものための
伝記 第十一巻)

愛媛県教育会 昭60・10・2 ⑤

⑤⑨ 120頁11行目

稲垣 瑞穂 著 『漱石とイギリスの旅』

吾妻書房 昭62・5・30

文献の下に①を入れる。表記は次のようになる。

稲垣 瑞穂 著 『漱石とイギリスの旅』

吾妻書房 昭62・5・30 ①

⑥⑩ 120頁12行目の次の行に、次の文献を入れる。

清水 汎 著 『漱石の悲劇・生死をめぐる現代の不安と苦悩』(2版)

聖文舎 昭62・7・20 ③昭42・7

⑥1 頁7行目

虚碧白雲居士 著 『漱石拾遺（女性観と社会思想）』

豊乱青堂 昭63・5・16

発行月日を訂正し、同頁12行目の次の行へ移す。表記は次のようになる。

虚碧白雲居士 著 『漱石拾遺（女性観と社会思想）』

豊乱青堂 昭63・8・20（平野五郎）

⑥2 122頁18行目

鈴猪 木野 醇 謙 爾 二 著 『夏目漱石入門』

筑摩書房 平元・12・15

鈴猪 木野 醇 謙 爾 二 著 『夏目漱石入門』

鈴猪 木野 醇 謙 爾 二 著 『夏目漱石入門』

筑摩書房 平元・12・15

※ 学術文献刊行会編『国文学年次別論文集』（近代2）（朋文出版発行）が、昭和55年（昭和57年版）より発行されており、その内容の半分近くが漱石についての論であるが採録しなかった。

※ ご教示いただいた文献で採録しなかった文献

○大岡信著『大岡信著作集 第四巻』 青土社 昭52・4・25

（「夏目漱石論」所収）

○近代文学研究会編『夏目漱石のことは』 新文学書房 昭54・3・25

奥付では初版であるが、昭和50年4月10日発行と内容が全く同じであるため。

○荻野恒一著『嫉妬の構造』 紀伊国屋書店 昭58・4・28

付記② 夏目漱石参考文献目録 (平成2年)

- | | | | | | |
|----|------------------|-------------------------------------------------|---------------------|---------|--------|
| 1 | 佐古 純一郎 著 | 『夏目漱石の文学』 | 朝文社 | 平2・2・14 | |
| 2 | 島 為男 著 | 『夏目さんの人及思想』(近代作家研究叢書101)(復刻) | 日本図書センター | 平2・3・25 | ③昭2・10 |
| 3 | 藤井 淑禎 著 | 『不如帰の時代 水底の漱石と青年たち』 | 名古屋大学出版会 | 平2・3・31 | |
| 4 | 酒井 英行 著 | 『漱石 その陰翳』 | 有精堂出版 | 平2・4・4 | |
| 5 | 石原 千秋 編 | 『日本文学研究資料新集 14 夏目漱石 反転するテクスト』 | 有精堂出版 | 平2・4・10 | |
| 6 | 跡見学園短期大学
図書館編 | 『夏目漱石関係所蔵目録1』 | 跡見学園短期大学
図書館 | 平2・4・10 | |
| 7 | 井上 百合子 著 | 『夏目漱石試論——近代文学ノート』 | 河出書房新社 | 平2・4・20 | |
| 8 | 伊豆 利彦 著 | 『夏目漱石』(新日本新書403) | 新日本出版社 | 平2・4・20 | |
| 9 | 佐古 純一郎 著 | 『漱石論究』 | 朝文社 | 平2・5・25 | |
| 10 | 李 国棟 著 | 『夏目漱石文学主脉研究』 | 北京大学出版社 | 平2・5 | |
| 11 | 西垣 勤 著 | 『漱石と白樺派』 | 有精堂出版 | 平2・6・10 | |
| 12 | グループ文明開化著 | 『夏目漱石ものしり読本』(広済堂ブックス) | 広済堂出版 | 平2・6・15 | |
| 13 | (河出書房新社編集部編) | 『新文芸読本 夏目漱石』 | 河出書房新社 | 平2・6・25 | |
| 14 | 加藤 敏夫 著 | 『漱石の『明暗』にとり入れられた
『第二の自然主義の手法』(マイアック・シリーズ 64) | さいたま(マイブ
ック)サービズ | 平2・7・8 | |
| 15 | 米田 利昭 著 | 『わたしの漱石』 | 勁草書房 | 平2・8・25 | |
| 16 | 水村 美苗 著 | 『続明暗』 | 筑摩書房 | 平2・9・1 | 小説 |

- 17 大野 淳一 編 『漱石文学地図』（漱石文学作品集附録） 岩波書店 平2・11・19
- 18 平井 富雄 著 『神経症夏目漱石』 福武書店 平2・11・21
- 19 稲垣 瑞穂 著 『夏目漱石と倫敦留学』（改訂新版） 吾妻書房 平2・11・30 ②昭62・5
- 21 小片 森陽 一豊 編 『坊っちゃん・草枕』（漱石作品論集成【第二巻】） 桜楓社 平2・12・1
- 22 坂口 曜子 著 『魔術としての文学——夏目漱石論』（ちゅうせき叢書11） 沖積舎 平2・12・3 ②昭62・11
- 23 佐々木 英昭 著 『夏目漱石と女性——愛させる理由——』（叢刊・日本の文学15） 新典社 平2・12・25
- 24 HOMMA KENSHIRO NATSUME SOSEKI: A COMPARATIVE STUDY (Kansai University of Foreign Studies Intercultural Research Institute Monograph No. 21) Hirakata, Osaka, JAPAN: Kansai University of Foreign Studies, 1990

※ 前に発表した「夏目漱石参考文献目録」（『国語国文学誌』20号 平2・12）の続きであり、平成三年五月現在、入手し得たものに限った。

付記③ 岩波版漱石全集（作品集） 内容見本目録

- ① 漱石全集（一回） 全十二巻 「規定及内容見本」 岩波書店内漱石全集刊行会 大6・9 24頁
- ② ×漱石全集（二回） 全十四巻 「規定及内容見本」 岩波書店内漱石全集刊行会 大8・？ 頁数未確認（未見）
- ③ 漱石全集（三回） 全十四巻 「規定及内容見本」 岩波書店内漱石全集刊行会 大13・3 17頁と「内容見本」6頁
- ④ 普及版 漱石全集 全二十巻 「規定及内容見本」 岩波書店内漱石全集刊行会 昭3・？ 16頁（発行月確認できず）
- ⑤ 決定版 漱石全集 全十九巻 岩波書店内漱石全集刊行会 昭10・10 16頁と「内容組方見本」4頁
- ⑥ 新編 漱石全集 全三十四巻 『漱石案内』 岩波書店 昭31・5 24頁
- ⑦ 漱石全集 全十六巻 岩波書店 昭40・10 16頁

⑧	漱石全集	全十七卷	岩波書店	昭和49・11	8頁
⑨	新書型 特装版 漱石全集	全三十五卷	岩波書店	昭和53・10	(一枚)
⑩	漱石全集	全十八卷	岩波書店	昭和59・9	(一枚)
⑪	岩波文庫漱石作品集	全22点・23冊	岩波書店	平2・2	(一枚)
⑫	漱石文学作品集	全十六冊	岩波書店	平2・10	(一枚)

再録

④ 普及版 漱石全集 全二十卷 「規定及内容見本」 岩波書店内漱石全集刊行会 昭和3・? 16頁
 〈資料〉 『普及版漱石全集』 (昭和三年刊) の「内容見本」より 「図書」 352号 岩波書店 昭和53・12・1

※ 岩波版漱石全集の内容見本は、資料的価値があると思われるので、「付記③」として掲載した。頁数は、ある程度の量のある内容見本に限った。なお⑤と⑥については別の内容見本がある。また、漱石全集の巻数(冊数)は内容見本の巻数で、実際の巻数と違う場合もあるということを断っておきたい。他にも岩波版漱石全集の内容見本があるかもしれないが確認できなかった。特に昭和二十二年発行の二種類の全集については、内容見本が発行されたかどうかは確認できなかった。

(本学教授)